

地区ガバナー 様

各リジョンチェアパーソン・ゾーンチェアパーソン 様

各地区アラート委員長 様

各クラブ会長 様

各クラブアラート委員 様

令和 2 年 7 月熊本鹿児島豪雨災害支援

7 月 4 日未明に発生した豪雨災害に際し、お亡くなりになられた方々には哀悼の意を表すと共に、被災された方々に際し心よりお見舞い申し上げます。

この大雨により大規模河川の氾濫が熊本県を中心に発生し、球磨川で決壊し氾濫、そして土砂崩れが発生し多くの犠牲者を出すに及んだことは会員皆様もご存じかと思います。

被災地域では自衛隊の要請と被害状況全容の把握を急いでいる所であることから、ボラセンの立ち上げを準備検討しているのが現状ですが、日本ライオンズ・アラート委員会 MD336・337 の班長が現地に乗り込み被災地のニーズを探り、ボラセンが立ち上がったのちにパイプ役となり全国のライオンズクラブに発信する運びとなっております。

今後被災地支援が行われるのを予測し、当地区においても準備をしておかなければならないと判断いたします。

各 ZC を取りまとめ役に、各クラブ会長、アラート委員を中心に各クラブ委員のご協力をお願いし、今後予測される支援物資の確保と準備をご協力お願いいたします所存です。

コロナウィルスの感染が真中であり、そこを含め、考慮しなければなりません。

今回は熊本県・鹿児島県と、日本全国広範囲に災害が発生しているわけではありません、アラート委員会で協議の上改めてご連絡をさせていただきますが、各クラブで災害に際し常時心掛けていただき、すぐに対応できるようご協力をいただきたいと願っております。

物資、義援金に関しては

タオル、ウエス、軍手、長靴、マスク、保護メガネ、衣類、寝具、医療品、おむつ、生理用品、暖房器具、ミネラルウォーター、インスタント食品、土嚢袋、ポリタンク、食器類、ブルーシート、虫よけスプレー、他など、クラブ内に保管できるもの、ボランティアに関しての飲み物や炊き出し支援、間もなく真夏を迎えるにあたっての生活環境に対する物資の供給（現地メンバーからニーズの調査で必要とされる量への協力）、そして災害義援金、被災地の受け入れ窓口が開設になり要請があれば日本ライオンズ災害義援金口座への運びになりますが各クラブできる範囲内、クラブ会長、アラート委員にはご尽力を賜りますようよろしくお願いいたします。

336 複合地区アラートチーム 統括リーダー

高岡 英治

熊本南部豪雨に係るアラートチームによる初期サポート報告

「(一社)日本ライオンズ・アラート委員会の取り組み」より抜粋

有事の際には被災地区との調整役となり、社会福祉協議会とも密に連携をとりながら、状況によってはアラートチームメンバー(実働部隊)が被災地へ出向き、当該地区ガバナー及びアラート委員長と共に緊急支援計画を策定し支援活動を実施する。復興支援に於いては複合地区、各準地区、各クラブからの支援活動をサポートすることを責務とする。

○今回の目的

1. 被災地(被災クラブ)の状況把握。被災地支援及び受援体制の確立
2. 被災地域における社会福祉協議会(ボランティアセンター)との連携と後方支援の構築
3. 地区ガバナーとアラート委員長が中心となり日本ライオンズ・アラート委員会と密な連携を図り被災地支援が出来る組織体制構築

【337E情報 11Z 57LC 1,833名 2020.5.31】

ガバナー L.高野 裕子 携帯 090-1970-0431

キャビネット幹事 L.國崎 修

キャビネット会計 L.坂田 理子

アラート委員長 L.三島 省吾(前ガバナー) 携帯 090-3732-2579

キャビネット事務局

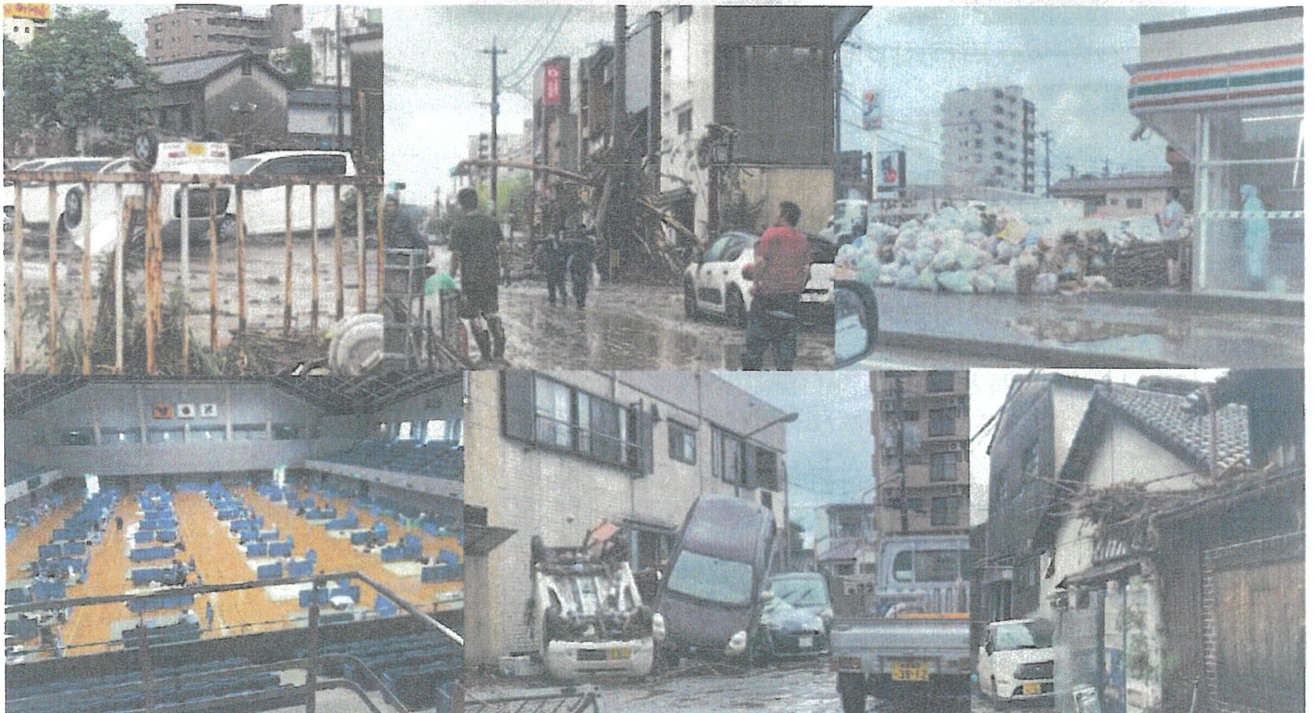
〒860-8575 熊本市中央区東阿弥陀寺町2 ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ 26F

TEL.096-352-3008 FAX.096-352-3006 E-Mail: lions.clubs.cabinet@ever.ocn.ne.jp

【被災地域のゾーン】

7Z 水俣LC 人吉LC 芦北LC 免田LC 錦LC

8Z 八代LC 八代球磨川LC 八代氷川LC 肥後小川LC 松橋LC: 8Zは全体的にメンバーが少ない



○活動状況

7月6日（月）

鹿児島県社協ボラセン所長に熊本県社協を通じて人吉市社協とのライオンズとの協議依頼

- ・ 7Z 人吉市入り 高田 2 副（免田 LC）より状況確認
人吉 LC メンバー被災 免田 LC・錦 LC が支援及び受援を行う
- ・ 高田 2 副と共にライオンズ用集積所交渉へ



- ・ 高田 2 副と人吉市社協訪問 全社協と日本ライオンズの災害協定について説明
- ・ 人吉市災害ボランティアセンター第 1 回打合せ会議に出席
人吉市社協と免田 LC、錦 LC による後方支援及びボラセンにライオンズブース設置で合意



- ・ 337E ガバナーは渋滞のため人吉視察を翌日に延期
- ・ 免田 LC の 5 役勉強会に参加し、社協ボラセンの後方支援例を紹介し支援・受援について説明

7月7日（火）

- ・ 337E キャビネットにて第 1 回アラート委員会開催 アラート委員会組織図の確認
第 2 副より 337E 全域から交代で協力要請 運搬車両を要請（2t10 台、軽トラ 20 台 1 ヶ月貸出）



- ・ 高野ガバナーの人吉市被災地視察に同行



- ・ 7Z 芦北町入り状況確認・・・芦北 LC メンバー被災 芦北 LC と水俣 LC が支援及び受援を行う
- ・ 芦北 LC 前田会長と釜幹事（地区国際関係国際大会委員）、水俣 LC 谷口会長と芦北町社協と訪問
ライオンズによる後方支援及びボラセンにライオンズ用ブース設置で合意



7月8日(水)

- ・ 8Z 八代市入り 堀口地区 GMT 委員長 (八代球磨川 LC) より状況確認
八代球磨川 LC メンバー被災 八代球磨川 LC が支援及び受援を行う
- ・ 堀口委員長と八代市社協を訪問
八代球磨川 LC による後方支援及びボラセンにライオンズブース設置で合意



- ・ 八代市ボラセン予定地視察 現在は更地 (13 日より活動)



- ・ 芦北町入り 芦北 LC 前田会長と芦北町ボラセン視察及びライオン用集積所確認



- ・ 人吉市入り 免田 LC メンバーと人吉市災害ボランティアセンター設置計画会議に出席



- ・ 人吉市ボラセン視察 協力団体からの資材搬入中 (10 日より活動)



7月9日(木)

高野ガバナーより物資の円滑な供給が出来るように各被災地に物資担当者を据え LINE グループを作成するとの連絡

ライオンズクラブ国際協会337-E 2020～2021年度

第1回 アラート委員会

2020年7月7日（火）10：00～

キャビネット事務局

司会進行：キャビネット幹事 L. 國崎 修

次 第

1. 開 会

2. 出席者紹介

キャビネット幹事 L. 國崎 修

3. ガバナー挨拶

地区ガバナー L. 高野 裕子

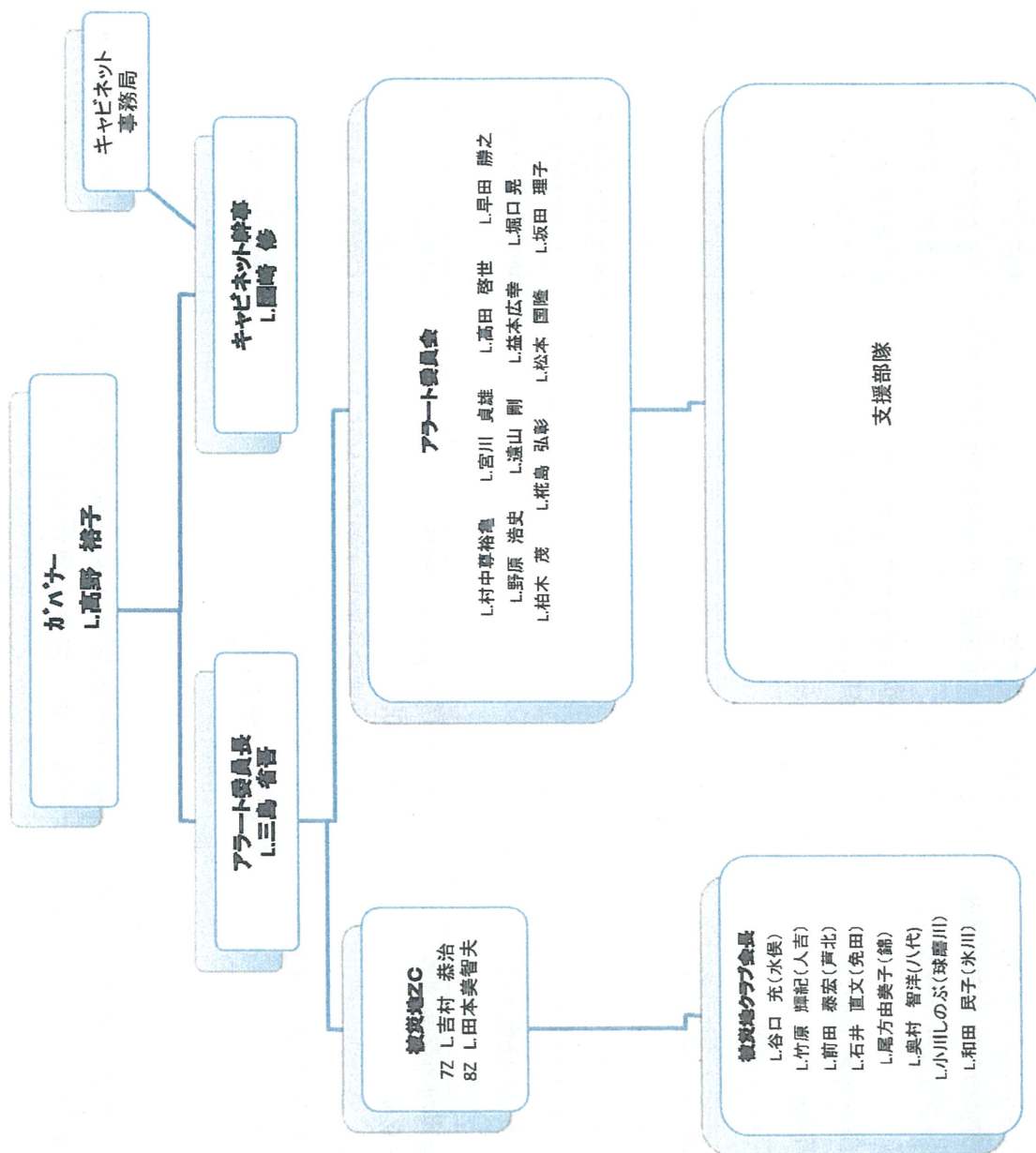
4. 委員長挨拶

前地区ガバナー L. 三島 省吾

4. 議 題

- ① アラート委員会組織図について
- ② 現況説明
- ③ 今後の支援について
- ④ LCIF義捐金の口座について
- ⑤ 緊急の資金について
- ⑥ 支援金の取り扱いについて
- ⑦ 支援物資の取り扱いについて
- ⑧ 記録について

2020.7.4熊本県豪雨災害アラート委員会



災害ボランティアセンター及びライオンズ支援物資集積所

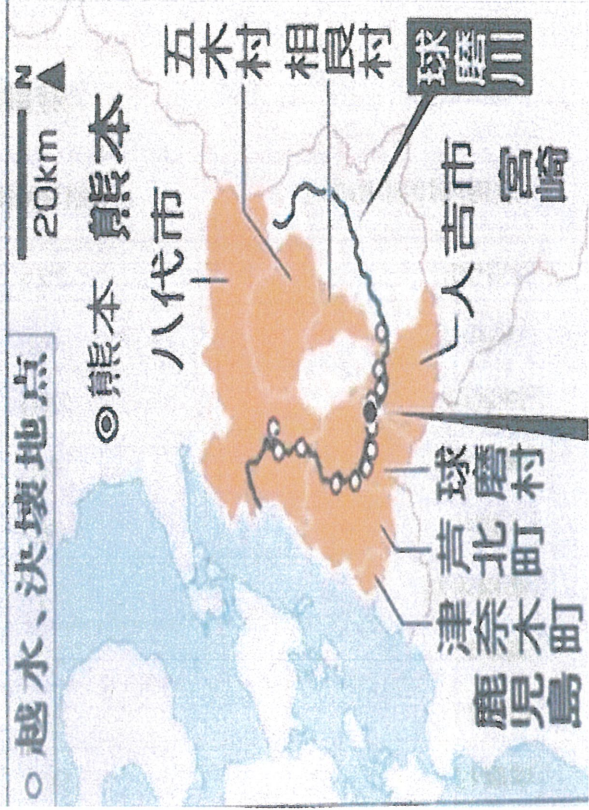
○各被災地における拠点、及び全国からの支援物資集積所・担当クラブ・責任者

被災地	災害ボランティアセンター	ライオンズ支援物資集積所	担当クラブ	備考
人吉市 球磨村	[人吉市社会福祉協議会管轄] 球磨村社協被災のため人吉が担当 人吉市東間コミュニケーションセンター 〒868-0042 熊本県人吉市蟹作町 1531-1 7月10日開設 ライオンズブース設置	光進建設株式会社 倉庫 常務取締役 支店長 井上裕介(前 337E 7ZC) 〒968-0086 熊本県人吉市下原町字若宮 1100 TEL0966(22)5347 FAX0966(24)4692 ボラセンから 7.2km	免田 LC・錦 LC (人吉には被災) ○担当 L. 高田 啓世 第2福地区ガバナー (免田 LC) 携帯 090-3197-3082	・人吉 IC への道路が渋滞 ・災害ごみの搬入で渋滞 5 時間待ち ・雨により高速を含め通行 規制がかかる
八代市	[八代市社会福祉協議会管轄] 八代市食肉センター跡地 熊本県八代市西宮町 1306 7月13日以降開設予定 ライオンズブース設置予定	同左	八代球磨川 LC (メンバー被災) ○担当 L. 堀口 晃 地区 GMT 委員長 (八代球磨川 LC) 携帯 090-8409-1145	球磨川沿い山間部にて災害発生 現在はボランティアによる復旧作業より救出作業優先
芦北町	[芦北町社会福祉協議会管轄] 芦北町田浦支所 〒869-5305 熊本県葦北郡芦北町大字田浦町 653 7月8日開設 ライオンズブース設置	(株) 城南クリーン 倉庫 〒869-5305 熊本県葦北郡芦北町大字田浦町 4455-1 代表 前田泰宏 (芦北 LC 会長) ボラセンから 400m	芦北 LC (メンバー被災) 水俣 LC ○担当 L. 前田 泰宏 (芦北 LC 会長) 携帯 090-7396-6510	交通事情により芦北町より北側の田浦地区にボラセンを設置 そこからボランティアを各被災地へ送迎する

○上記集積所とは別に、益城熊本空港 IC 近くにある有限会社マコト金物工機 (熊本りんどう LC 有江会長) の倉庫を一時集積所として運用
○物資の調達に関し各物資担当者 LINE グループを作成し迅速な連携がとれるようにする

熊本県地図

高速道路 距離・所要時間



人的被害の状況 (R2. 7. 9. 12:00 現在)

	人口	死亡	心肺停止	行方不明
八代市	122,622	6		2
芦北町	15,941	10		1
津奈木町	4,289	1		2
人吉市	31,764	18	1(+1)	
錦町	10,057			
相良町	4,057			
五木村	910			
球磨村	3,212	19		5
山鹿市	49,221	2		
住所不明		2	1	
合計		54	2(+1)	10

令和2年7月9日13時時点

危機管理防災課
健康福祉政策課 避難所等支援室

避難所・世帯・人数について

避難所設置市町村	避難所数	避難世帯数	避難人数
八代市	22	不明	197
水俣市	0	0	0
芦北町	10	69	146
津奈木町	4	6	11
人吉市	8	204 + 不明	1,143
多良木町	1	0	0
湯前町	2	0	0
相良村	2	22	56
球磨村	9	143 + 不明	426
錦町	1	3	4
水上村	5	2	4
山江村	2	20	32
あさぎり町	4	3	6
天草市	0	0	0
熊本市	0	0	0
荒尾市	2	4	5
阿蘇市	4	0	0
小国町	2	16	24
高森町	5	0	0
南阿蘇村	4	0	0
五木村	6	1	1
上天草市	0	0	0
22	93	493 + 不明	2,055

別紙1

337-E地区 災害支援の支出状況

R2. 7/23現在

項 目	内 容	7月分確定	8月分見込み
支援材料	ほうき 60、スコップ 270、土嚢 2,000 他材料	736,340	450,000
生活用品	食材・水・お茶、トイレ ットペーパー、おむつ、 生理用品、ティッシュ他	496,800	400,000
ガソリン代 等	軽トラ・ダンプ用ガソリ ン代、ダンプ移動経費	420,000	360,000
軽トラック	軽トラ20台(3台ダン プ) 1ヵ月リース	1,496,000	1,350,000
2トンダン プ他	2トダンプ10台、洗浄 機5台、タンク、マイク ロバス、コンボリース代	2,488,250	2,200,000
ロープ他	ロープ、ホース、コンパ ネ他 諸材料	250,000	220,000
倉庫貸し切 り	100,000×4箇所 1ヵ月分	400,000	400,000
生鮮食料品	道路遮断地区への食料品 現在5回提供	445,000	400,000
熱中症対策 飲料提供	県内ボランティア600 名へのOS-1等 150×20日×600 名	1,800,000	1,800,000
各種用品	ダンボール、ゴミ袋他	270,000	330,000
合 計 額		8,802,390	7,910,000
総 計 額		16,712,390	

令和2年 7月23日

日本ライオンズ・アラート委員会

委員長 小林 聡 様

ライオンズクラブ国際協会 337-E 地区

ガバナー 高野 裕子

被災地第二副地区ガバナー 高田 啓世

熊本南部豪雨水害における緊急支援金の交付について（要請）

7月4日未明の熊本南部豪雨で、人吉・球磨郡、芦北町の7Z（人吉・錦・免田・芦北・水俣の各LC）、八代市の8Z（八代球磨川LC）で多くの被害が発生しました（全壊557棟、床上浸水5,914戸、土木被害1,352億円、65人の死者他）。

このため、当地区では、翌日から地区アラート委員会を発足させ、被災された会員や地域への災害支援に取り組むとともに、日本ライオンズ・アラート委員会の現地調査された青木・藤井班長との協議を基礎として、地元社会福祉協議会等との連携による災害復興支援をスタートさせました。

特に、水没でトラックが完全に不足しているため、ライオンズクラブの地域社会への災害支援のPRもあり、2トンダンプ（10台）、軽トラック（20台）を借り上げて、その半数の車輛を人吉市・芦北町社会福祉協議会へ提供し、また、コロナ禍で県外からのボランティア支援が中止されている中、連日の県内ボランティア600名以上への飲料水提供等の支援を継続させてきました。

地区アラート委員会でも、ボランティア部隊を連日投入して、土日・休日は100名体制、平日も30名体制で復興に取り組んできました。

この中にあり、7月23日現在、トラック借り上げや高圧洗浄機、スコップ・土嚢等の支援材料の確保、飲料水、道路遮断の地区住民への生鮮食料品の支援物資の提供などで、別紙のとおり、7月だけでも880万円を越える支出負担の債務が確定しています。

しかしながら、当地区では災害支援の財源が不足するため、当面、一般会計等から流用して、一時的に活用しているところです。8月末見込みでは1,671万円以上となり、これから球磨郡北部の被害が明確になることから、今後は1,800万円程度まで増加することも予定されます。

つきましては、貴職におかれましては、現下の資金面の窮状をお酌み取りいただきまして、今後の一刻も早い災害支援の継続のため、日本ライオンズ・アラート委員会からの、早急な緊急支援金交付のご高配を賜りますように、ここに当地区を挙げて、衷心より要請します。

◎337-E地区 災害支援の支出状況 別紙1のとおり。

◎振込口座

肥後銀行	本店営業部	普通預金	2577964
337-E地区	熊本県南災害支援金	ガバナー	高野裕子

以上

別紙1

337-E地区 災害支援の支出状況

R2. 7/23現在

項 目	内 容	7月分確定	8月分見込み
支援材料	ほうき 60、スコップ 270、土嚢 2,000 他材料	736,340	450,000
生活用品	食材・水・お茶、トイレ ットペーパー、おむつ、 生理用品、ティッシュ他	496,800	400,000
ガソリン代 等	軽トラ・ダンプ用ガソリ ン代、ダンプ移動経費	420,000	360,000
軽トラック	軽トラ20台(3台ダン プ) 1ヵ月リース	1,496,000	1,350,000
2トンダン プ他	2トダンプ10台、洗浄 機5台、タンク、マイク ロバス、コンボリース代	2,488,250	2,200,000
ロープ他	ロープ、ホース、コンパ ネ他 諸材料	250,000	220,000
倉庫貸し切 り	100,000×4箇所 1ヵ月分	400,000	400,000
生鮮食料品	道路遮断地区への食料品 現在5回提供	445,000	400,000
熱中症対策 飲料提供	県内ボランティア600 名へのOS-1等 150×20日×600 名	1,800,000	1,800,000
各種用品	ダンボール、ゴミ袋他	270,000	330,000
合 計 額		8,802,390	7,910,000
総 計 額		16,712,390	